

## 株式会社きものブレイン（生活関連サービス業、娯楽業）

## 《知的障がい者雇用のためトップが積極的に職域開発、大量受注への対応も可能な体制を実現》

## ◆ダイバーシティ経営の背景

- 副社長は、かつて（財）新潟県女性財団の理事を務めていた経歴があり、社内の女性活用、障がい者の活用に積極的に関与している。仕事内容と社員の持つ能力・特性が合致すれば大きな貢献が期待できるという副社長の信念のもと、呉服販売業からアフターケア事業、リサイクル事業などへ事業を拡大する中で、障がい者やシングルマザーが活躍できる場を次々に創造してきた。

## ◆取組内容

- 障害者支援委員会を設置（社員 25 名、任期 2 年）し、「知的・精神支援チーム」「車椅子支援チーム」など、必要なサポート別にチームを編成して、全社員が障がいを持つ社員に関わる体制をとっている。
- 職域開発により障がい者を含めた社員の適材適所を実現させている。障がい者は、複雑なプロセスの業務は難しいが、繰り返し作業はむしろ効率よく実施できる点に着目し、「たとう紙の紐付け<sup>2</sup>」や加工後の着物の検針作業、機密書類のシュレッター作業などを切り出して、それぞれに担当させている。例えば、たとう紙は元々業者から完成品を購入していたが、安定的な供給を実現するため、敢えて半製品での納品に切り替え、手作業の必要な最後の「紐付け」工程のみ自社内で行うこととした。それによって、知的障がいを持つ社員に「紐付け」の業務を創出し、大量受注を可能とする生産工程を実現させた。
- また各部署のリーダーの女性社員を管理職に積極登用するとともに、両立支援として短時間勤務や職種変更など本人の希望を基に柔軟な制度運用を行い、女性社員のキャリアアップの実現を図った。

## ◆成果

- 業務の細分化と適材適所の実施により、受注量の拡大や新規事業立上げなど業績拡大につながっており、ここ 5 年間は売上高 20 億円前後で堅調に推移している。また、優秀な女性の獲得・育成に成功し、係長以上の女性役職者比率が 6 割を超えるなど、性別や障がいの有無によらず活躍している。

## &lt;企業概要&gt;

設立年	1988 年	資本金	90 百万円
本社所在地	新潟県十日町市字上島丑 597-1		
事業概要	きもの総合加工		
売上高(※)	2,190 百万円 (※)直近決算期(2012 年 07 月)		

## &lt;従業員の状況(単体)&gt;

総従業員数	239 人(うち非正規 69 人)
属性ごとの人数等 ※取組に該当する属性のみ	【女性】169 人(うち非正規 55 人)、女性管理職比率 45.5% 【障がい者】 25 人(うち非正規 7 人) 【65 歳以上】6 人(うち非正規 6 人)
正規従業員の平均勤続年数	9 年

<sup>2</sup> たとう紙とは、着物を保存する際に包む紙を指す。たとう紙のひもは、たとう紙で着物を包んだ後、紙が開いて中身が落ちないようにする際に紙の縁をひもで結ぶための、紙の縁に付いているひもを指す。